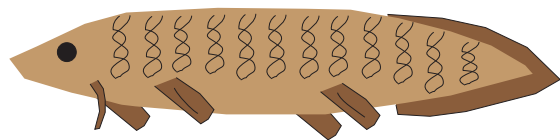
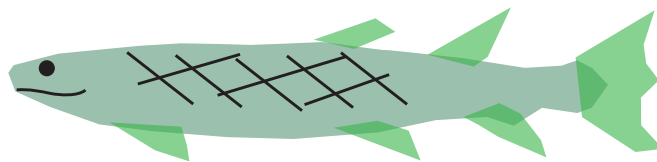


生物の進化



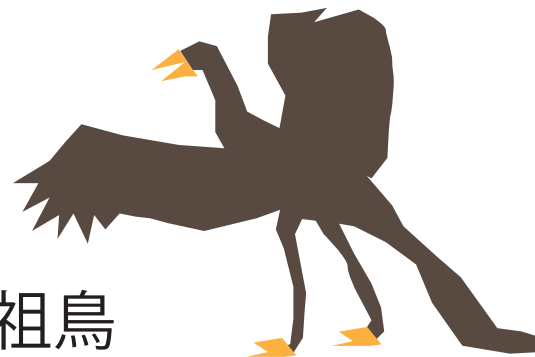
ハイギョ

約 4 億年前の地層から化石で発見された。



ユーステノプテロン

約 3 億 8500 万年前の地層から化石で発見された。



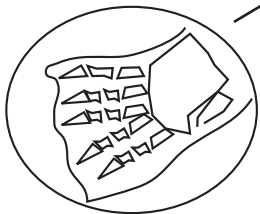
始祖鳥

約 1 億 5000 万年前の地層から化石で発見された。前足が鳥のつばさのような形で、羽毛もある。つばさの中には 3 本のつめ、口には歯がある。

魚類と両生類の特徴をもつ

えらのほかに肺をもちひれにはあしのような骨格をもつ

鳥類とハチュウ類の特徴をもつ



魚類から
陸上四肢（しし）動物
へ移り変わった
最古の陸上動物
といわれている。

イクチオステガ

約 3 億 6000 万年前の地層から化石で発見された。ユーステノプロンよりひれが発達し 4 本のあしとなる。地面に体をはわせて移動できた原始的な両生類といわれている。